

2015.11.2
第1080回例会

2015~16年度
国際ロータリー会長 K・R・ラビンドラ
第2790地区ガバナー 櫻木 英一郎
第3分区Aガバナー補佐 山本 康昭

CHIBA-HIGASHI ROTARY CLUB Weekly Report



Be a gift
to the world

世界への
プレゼントになろう

地区テーマ 「原点を知り、考える」

会長テーマ 「ロータリーを知り、楽しもう」

会長 武田 康
幹事 穴倉 壽夫

四つのテスト唱和

池田 PP

言行はこれに照らしてから



真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

本日のお客様

国際ロータリー第2790地区
直前ガバナー 宇佐見 透 様
R財団委員会補助金小委員会
委員 清水 隆 様

会長挨拶

武田 康 会長



皆様、こんにちは。

先週は、櫻木ガバナー訪問 という年間行事の
節目を迎え、無事に終了いたしました。クラブ
協議会でも、活発な質疑応答を交え、クラブの雰
囲気も徐々に盛り上がっていくように感じました。
中でもクラブの定款の正確さや、活動計画書が、
「今までの訪問したクラブのなかでもっともよく
できている」との御講評を頂きました。これは、
素直に喜ばしい事と思っております。実に、定款
につきましては、本日お越しの、宇佐見 透 直

前ガバナーから、一年前のガバナー訪問の際に、ご指導を賜り、宍倉幹事がそれを実行して今日に至った経緯がございます。

さて、いよいよあと2週間後にせまってきました25周年行事です。各々の行事の参加、役割分担などに、抜かりのないようにいきましょう。

10周年・20周年・そして今回の25周年の3回目でございます。

そして、当クラブの歴史や、発展途上の会の足跡を、お越し頂いたお客様にご理解頂けますよう、全力で取り組んでまいります。

本日は、宇佐見 直前 ガバナーをおむかえして「ガバナーを終えて」のお話しです。会員一同、非常に楽しみにしておりました。是非とも、宜しくお願いいたします。

そして、本日の会長宣言です。当クラブ細則第3条の規定により、12月7日開催予定の総会に先立ち、会長エレクト、幹事、会計、SAA、その他の理事の候補者の立候補、あるいは推薦の届け出を11月8日から受け付けます。指名委員会による理事・役員選挙は行いませんので、12月6日までに立候補、または推薦の届け出を事務局経由で会長に届け出ください。

今月の祝い

誕生日祝い



高柳PP

結婚記念日祝い



佐野会員・松澤会員・鳴海会員・池田PP

幹事報告

宍倉 壽夫 幹事



- ◇ 千葉市文化振興財団からBAY SIDE JAZZ 2015への協賛に対する礼状が届いています。
- ◇ 千葉西ロータリークラブから来年2月27日の創立40周年記念式典の案内が来ています。多数の皆さんの参加をお願いします。

ゲスト卓話

国際ロータリー第2790地区直前ガバナー

宇佐見 透 様



千葉東クラブの皆様、昨年度中は皆様の多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

また本日は卓話にお呼び頂き、重ねて御礼申し上げます。ガバナーを終えてとの演題を頂いておりますが、11月は丁度ロータリー財団理解推進月間にあたっておりますので、主に財団活動についてお話をさせて下さい。お時間が残る様ならばガバナー一時の裏話を致します。

御存じのとおり TRF (The Rotary Foundation) と呼ばれるロータリー財団は正式には「国際ロータリーのロータリー財団」という法人組織で RI と両輪を成し、財団管理委員会により独自に慈善的かつ教育的目的のため運営されています。具体的には、ポリオプラス活動、平和フェロー育成活動、地区補助金とグローバル補助金を利用する地域奉仕活動、の3つに大別されます。ポリオプラスは何となく理解頂けるでしょう。ポリオはかつて小児マヒと呼ばれ、日本でも戦後多くの子供が罹った伝染病で1979年に20世紀末(西暦2000年)までに撲滅させようと意気込んでスタートしました。ところがその後、国際紛争など様々な問題が影響し未だ完全撲滅しておりません。ただ現在、常在国はアフガニスタンとパキスタンの2ヶ国だけになり、長く続いたプログラムも最終段階が近づいてきました。合言葉は「あと、もう少し」です。世界平和フェロー養成事業は世界平和に向けて国際紛争の解決をテーマに研究に携わる専門職に従事する人を養成しています。日本ではICU(国際基督教大学)が世界での平和研究機関として選ばれており他全世界の6大学で共に養成にあたっています。これら2つの事業はRI本部で統括して行っていますので皆さんには理解が薄いと思いますが各大学は10名の奨学生をフォローしており、ICUが三鷹市にある関係から関東近隣の2750地区東京、2580地区東京、2590地区神奈川、2780地区神奈川、2770地区埼玉、そして2790地区千葉の計6地区でホストエリアを形成し学生を支援しています。全国の全ロータリアンに毎年一人あたり15円の出支金が活動原資です。3つ目の補助金を使った事業はグローバル補助金と地区補助金の2

つがあります。グローバル補助金は主として各クラブと諸外国のクラブ間での国際奉仕事業を基本としたプログラムを支援しています。ですから前のマッチンググラントがベースです。また地区補助金は地元の方々と地域に密着した社会奉仕事業を展開し住みやすい社会を形成する事を目的としています。地区補助金は皆さんの年次寄付金の25%を使い皆さんの地域における様々な奉仕活動を支えるものです。地域の方々と一緒に、身の丈にあった様々な社会奉仕活動を通してロータリーについて理解を深めてもらい会員増強に繋がるようお願いされています。そこでこれら全てのプログラムを支えておるのが皆様からの寄付でして、年会費というのはクラブの運営費でありロータリー活動は寄付によって運営すべきと考えます。

今年度はお一人130ドルを目標にしております。なんとか皆様のご協力をお願いします。

ここからはチョットマズイかも

次にガバナーを経験したお話です。

まず地区指名委員会委員長よりある日突然打診があります。指名委員会であるあなたが推薦されておられるけれど本人はどう考えておられるか?などとパストガバナーから電話があります。私の場合最初の話は崎山年度の2009年にありました。全く考えても居なかったのも、何が何だか相談するにも、当時のガバナーなど余りにも遠い存在でしたから検討の余地すら無く断りました。当時は財団の補助金委員長でしたから、その事でいっぱいいっぱいでした。織田年度に入りクラブ内でガバナー補佐を誰がお引き受けするか毎夜議論を交わしたのを懐かしく思います。結局この時の議論が後々、地区目標の方向性や地区組織の基盤作りに大きく役立ちました。クラブ内でとことん話合った事を思い出します。補佐を終え山田年度に入り再び指名委員会で名前があがっておるとの話があったものの時間キレを狙った作戦は第3分区の仲間やクラブ会長、クラブ会員からも協力するからとの熱いメッセージに

最後は「みんなのためになるかどうか」でした。そしてクラブ承認になります。得居年度にはノミ

ニーとして就任しますが未知の世界でした。いよいよ動き出したのが関口年度に入りエレクトとしてゲッツに参加し全国 34 地区のエレクトと逢った頃からです。最後まで抵抗していたカミさんもあきらめの境地となりエレクト事務所の開設となります。

事務所物件はそれまでガバナーの自宅が多かったようですが、たまたま所有物件がありましたのでそこを使うことに決めました。机、書庫など関口パストに教わり中古事務機屋さんの紹介を受け購入しました。更に電話、エアコン、パソコン、などで 80 万程かかりました。エレクト事務所の予算は 800 万です。エレクト時は国際協議会への出席が義務です。飛行機代とホテル代でほぼ 100 万（カミさん分は別）帰ってからのいわゆる 3 大セミナーに 600 万（リーダーセミナー 100 万、ペッツ 100 万、地区研修協議会 400 万）ほどかかりますから人件費などで完全に赤字です。これは例年エレクトが自費で仮出費します。翌年ガバナー年度で帳尻を合わせるのが例年ですが不幸なことに出席義務のエレクト時の国際大会はオーストラリアのシドニー、ガバナー時はブラジルでしたから赤字決算を覚悟しました。やはりガバナー就任にはそれなりの資金が必要なのは事実です。ですからガバナーの多くはビル管理などの個人資産家、地方の中企業経営者、医師、弁護士、宗教法人などが多いのは頷けます。7 月にエレクトに就任し 9 月に地区組織、予算案を諮問委員会へ提出し 12 月の壮行会が開かれます。

明けて 1 月 10 日ごろからサンディエゴで開催の国際協議会へ出発します。エレクトはこの国際協議会へ出ないと RI よりガバナーとして承認されません。万一体調等で休んでも補講が課せられもつと大変な状況に追い込まれます。国際協議会は 1 週間で毎日毎日朝 6 時から夜 8 時過ぎまで研修と

パーティが続きます。週中 1 日だけ自由時間がありますが映画のトップガンで撮影につかわれた空母ミッドウェーの見学位です。サンディエゴは軍港ですのでショッピングも無く観光施設もありません。またやはり週中水曜の夜は国際親善パーティが開催されカミさん達の踊りが披露されます。日本で 2 回しか練習できませんが、お揃いの浴衣で踊らされるカミさんに頭が下がりっぱなしです。そんな苦勞を通じカミさん連中の方がガバナーを終えた今でも友達感覚は強いようです。食事は 1 週間同じメニューですから最悪です。帰りの JAL 機内食が素晴らしく美味しいです。

ニ コ ニ コ B O X

市原会員・・・・・・・・

高 会員

欠席多い。すみません！

松澤会員

誕生お祝いありがとうございます。

茂手木会員

誕生祝をいただいて。

加藤会員

67才になりました。

宍倉幹事

しばらくお休みしましたが、皆様のご協力で例会が進められたことに感謝します。

6件 50,000円

累計 215,000円

創立：1991 年 1 月 21 日
認証：1991 年 3 月 6 日
例会場：ホテルニューオータニ幕張
点鐘：毎月曜日 18：30

事務局：千葉市稲毛区穴川 3-5-27 上総ビル 303
TEL：043(251)2790 FAX043(251)2726
Email：chiba-higashi_rc@jazz.odn.ne.jp
URL：<http://www.chiba-higashi.jp/>

発行 千葉東ロータリークラブ 会報委員長 藤本 俊哉